

第 126 回 番組審議会 議事録

開催日時：2025 年 3 月 11 日（火）

- 1) 出席委員（総数 5 名：出席数 5 名）
 - 2) 今岡あい／本田敬士／大畑卓也／伊藤健飛／近藤慎一
-

2) 審議番組の内容

番組タイトル：PG I 第 13 回 クイーンズクライマックス in ポートレース蒲郡

パーソナリティ：多田木亮佑、杉浦佳代

放送日時：2024 年 12 月 19 日（金） 20 時～21 時

2024 年 12 月 22 日（日） 13 時～14 時（再放送）

番組概要

2024 年 12 月 26 日～31 日開催「PGI 第 13 回クイーンズクライマックス」の来場者増を目指し、ポートレース番組の担当経験を持つパーソナリティによる進行のもと、コアなポートレースファンはもちろん、「ポートレース」にこれから興味を持って頂く。皆様にレースを楽しむための基礎知識をお伝えするとともに、女子レーサー賞金ナンバーワンを決定する 2024 年最後のビッグレースの魅力をお伝えします。

3) 審議の内容

【今岡委員】

ポートレースを見たことがなかった中聞いてみて、多田木さん、杉浦さんの息の合ったやりとりが良かった。榊原さんの説明も多田木さん、杉浦さんがリスナーの気持ちになって質問してくれてよかった。施設の遊具の説明など分かりやすかった。

出場選手を注目選手のみでほかの選手を紹介してもよかった。他の選手も気になるし、紹介されなかった選手が可哀想だと感じた。

【本田委員】

ボーレースの知識がない中、ポートレースを入口に蒲郡に来てねという狙いがあるのかと思った。その狙いが良く、自分自身も行ってみたと感じた。

50 から 70 代の高齢でもやれる。体重が軽い人はおもりを付ける。など、そのような引きが強い内容の最初に持ってきてリスナーを引き込むといいと感じた。

【大畑委員】

冒頭の BGM は高揚感が高まる。ボートレースとイメージしやすかった。素人でも分かりやすい内容だった。

リスナーの中には、子どもを将来、教習所に通わせたいような内容で、試験の内容も詳しく紹介していてよかった。クイーンズクライマックスに出場される選手を中心に様々紹介し、幅広い紹介の仕方が良かった。

序盤の部分、杉浦さん、儲かるかもなどの発言、ギャンブルとは言え、背景を考えると過度の期待をもたせるような発言は少し気を付けるといいかもしれないと感じたが、そのあと、多々木さんからの訂正もありよかった。ライト層のリスナーにも刺さる内容で良かった。

【伊藤委員】

ボートレースにもよく行く中間かせていただいた。放送時期が良く、地元選手の紹介、ランクごとに選手をピックアップしているのもよかった。

どの層を狙っているのかが分かりづらかった。初心者に向けてなら、どうして5日間クイーンズがあるのか、1日12レースある理由など、そこをピックアップしてもよかった。蒲郡に来てほしいなどでしたら、有料部屋の紹介もあってもよかった。子連れ向き。

食事の話も出てよかった。深海魚の天井など。内容としては、ボートレースファンにも楽しめる番組だった。

【近藤委員】

ボートレースには全く興味もなく、賭けたこともない私ですが、お二人の声のトーンや掛け合いから楽しそうに聴こえました。初めて聞くボートの規定や資格の話は新鮮で、なるほどと思うくらい興味が湧いてきました。

途中、選手の名前とかの話になると誰かわからないのでそこで興味が薄れてきましたが、後半では競艇場のフードコートの話とかキッチンカーなどのグルメの話に変わったので、ボートレースで楽しめそうな雰囲気を想像することができました。

家族やカップルでも楽しめるということで、昔ながらのギャンブル好きな男性が集まる怪しい場所というイメージが払拭できるようでした。

体験として会場の雰囲気や様子を見に行ってもいいかなという気持ちになりました。自分の知らない世界の知識が増えてためになる番組でした。